

職人の町ベニスとフィレンツェに行く

今回の旅行を、溝口さんをお願いした理由は
どんちゃんが可愛かったこと（笑）
そして、ご夫婦共優しい方だろうと感じたので。



私達は50代後半の夫婦、日本で何かあったら急遽帰国することもあるので、
ご相談したら、緊急のチケットの手配も可能というお返事でしたので、
安心して計画への一步を踏み出すことが出来ました。

イタリアへはツアーで何回が行きました。
おまかせで楽なんですけど、自由時間が少なかったり、
待ち時間の長さも気になっていました。
今回、いつかゆっくり歩いてみたかったベニスとフィレンツェを、
二人で回ってみようと思いました。

飛行機はエコノミーで、必ず通路側の座席を確保したいとお願いしたら、
エアフランス（パリ乗り継ぎ）なら早めに予約出来るということで決まりました。
このお陰で、乗り継ぎの間にラデュレのバッグを購入、そしてマカロンを食べました。
本場で食べるのはおいしかったー！

奥様、情報をありがとう！

時間の都合でミラノ泊となりましたが、
ミラノ中央駅から汽車の旅をするのは
夢でもあったのでうれしかったです。



ベニスはホテル・ベリーニ、
駅からすぐ近くと聞いてましたが、本当に近くて、
重たいスーツケースを運ぶのには助かりました。
古いホテルで、フロントはのんびり、エレベーターはゆっく
り、
近くの教会からは鐘の音が15分遅れで聞こえます。
ゆったりと時が流れる町なのかしら・・・



ホテルのすぐ近くにヴァポレットの駅があるので便利便利。

3日間の通し券を購入、それを駆使して動き回りました。

何しろいろいろなコースを歩きましたので、疲れたらホテルに戻り休んだり、荷物が重くなったら置きに戻ったりで、ヴァポレットの駅から近くで助かりました。

ムラーノ島、ブラーノ島へも行きました。

ガラス工芸やレース編みをしている人を見かけることが出来るかな〜と

回りましたが、ほとんど見かけず残念でした。

2つの島とも、自然の残る、ホッとする所でした。



リアルト橋周辺は、
いろいろな店があり面白かったです。
朝、市場へ行き、沢山の新鮮な魚貝類を見て、
魚貝料理のおいしさに納得でした。



市場近くの小さなオステリア カンティナ・ド・スパーデで、遅いお昼を食べました。

魚が新鮮で、安くておいしかったです。

かっこいいウエイターが、英語で説明してくれました。



夜は、インターネットで購入していた教会コンサート
(アカデミア橋近くのサンヴィダール教会)でヴィヴァルディを聞きました。
さすがヴィヴァルディ生誕の町、楽団の人達もノリがよく楽しかったです。
教会の中を響き渡る音、ホールで聞くのとはまた違う音色、素敵でした。
結局、翌日のチケットも購入して行くことに。
土曜の晩、四季 でしたので満員でした。

コンサートの帰り木造のアカデミア橋を渡り、ヴァポレットを待ってる間、
運河の灯りを見ながら余韻にひたってました。
ここまで来て、ほんとよかったと・・・



フィレンツェへの移動も汽車で。
少し早めに駅へ行き、余裕を持って荷物を列車内に運ぶと楽です。
フィレンツェは途中下車でしたが、10分停車なのでゆっくり下車出来ました。

ホテルはドゥモオ近くのホテル・ブルネルスキ、ビザンチン時代の塔のある古い建物。
部屋は広くきれいで、バスルームもゆったり、洗面台は2つありました。
ベニスに比べるとフロントはしっかりしていました。
ここもどこへ行くにも便利な所で、疲れてきた体にはとても楽でした。

主な所は前に行きましたので、
まずはアルノ川対岸の職人の町・・・
と言われている界限は期待して回りましたが、
私達の求めている出会いは
残念ながらありませんでした。



パラティーナ美術館は絶対に行きたかった所、ラファエロの絵が見たくて、
素敵でした。

でも、1つの部屋に沢山の絵を飾りすぎ・・・もったいない感じがしました。
もう少しゆったりと見たかったです。

教会はほとんど見てきました。

特に、サン・ロレンツォ教会、隣のメディチ家礼拝堂では、
当時のメディチ家の力を感じさせる大きさ、豪華さに圧倒されました。
大半が必ずどこか修復しているので、落ち着きませんが。

オルサンミケーレ教会のコンサートにも行きました。

開場の時間になってもなかなか扉が開きません。

教会の前では、演奏家らしい若者がおしゃべり・・・ずーっと
楽器を持った人が、どんどん入って行きます。

そして中から音合わせが聞えます・・・今頃？　どうなることやら・・・
やっと若者達も入り開場。

しかし、演奏が始まるときちりやります。　これがイタリア人なのかー
インターネットでチケットを購入した、と言ったら一番前に案内されびっくりでした。

表題のように本来は職人さんを見つける旅でしたが、
コンサートを感じる旅になりました。

夏のベニスというかヨーロッパは大なり小なり色々なコンサートが
開催されているようですが。

実は私たちがベニスを出る6月の21日には沖合いのトルチェッロ島で
「イ・ソリストイベネティ」という楽団が演奏会をやっているということが
街のポスターに出ていました。

昔から好きだったバロックのオーケストラだったのでとても残念でした。
もっと現地の情報を収集する必要があったと痛感しています。

こんな感じで、歩いて歩き回った充実の9日間。

資料は沢山持って行きました。

でも道に迷ってウロウロしていたら、思いがけず素敵な場所に出会ったりすることも
ありました。

地図だけ持って歩くのも楽しいかも知れません。

私達には、ベニスの方が魅力的でした。　また行ってみたいです。



何かあった時には、と教えられた
溝口さんご夫妻の電話番号と、
神頼みの時はいつも参る上賀茂神社のお守りを
大事に持って、小さな失敗はありましたが、
楽しい旅行でした。



溝口さんご夫妻、
サポートありがとうございました。